

安全データシート(SDS)

2109-1

作成年月日：2021年9月1日
 改正年月日：2023年3月1日

番号	項目名	記載内容																		
1	化学物質等及び会社情報	製品名 : DEE MOTION (アルミ化粧板) 単一製品・混合物の区分 : 混合物 物質名 : アルミ化粧板 会社名 : ディーナイン株式会社 住所 : 東京都中央区日本橋兜町17-1 日本橋ロイヤルプラザ706 担当部署 : 生産統括部 品質保証課 電話番号 : 03-6403-9357 メールアドレス : d-9@d-9.co.jp 緊急連絡先 : 03-6403-9357																		
2	危険有害性の要約	分類の名称 : GHS分類基準に該当しない 物理化学的危険性 : 該当なし 健康に対する有害性 : 皮膚接触、蒸気吸入すると皮膚や粘膜に障害を起こすことが有る 危険有害情報 : 該当なし																		
3	組織及び成分情報	成分及び含有量 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>成分</th> <th>含有量 (wt%)</th> <th>許容濃度 (ppm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アルミニウム A1100P-H14 t1.5mm</td> <td>98.9</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>アクリル系モノマー類</td> <td>0.8</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>UV硬化型顔料インク</td> <td>0.2</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>光開始剤</td> <td>0.1</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>100</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成分	含有量 (wt%)	許容濃度 (ppm)	アルミニウム A1100P-H14 t1.5mm	98.9	該当なし	アクリル系モノマー類	0.8	該当なし	UV硬化型顔料インク	0.2	該当なし	光開始剤	0.1	該当なし	合計	100	
成分	含有量 (wt%)	許容濃度 (ppm)																		
アルミニウム A1100P-H14 t1.5mm	98.9	該当なし																		
アクリル系モノマー類	0.8	該当なし																		
UV硬化型顔料インク	0.2	該当なし																		
光開始剤	0.1	該当なし																		
合計	100																			
4	応急処置	眼に入った場合 : 加工時に生じた微粉末が眼に入った場合は、速やかに清浄な水で洗眼し決して眼をこすってはならない。必要であれば医師の診断を受ける。 皮膚に触れた場合 : 加工時に生じた微粉末が付着物した場合、拭き取り、石鹸洗浄。 吸引した場合 : 加工時に生じた微粉末を吸引した場合、新鮮な外気吸入。 飲み込んだ場合 : 水でうがいをし、必要であれば医師の診断を受ける。																		
5	火災時の処置	消火方法 : 乾燥砂、ガラス繊維布を用いて風上から消火。 使ってはならない消火剤 : 粉末消火器、二酸化炭素消火器は使用しない。																		
6	漏出時の処置	: 該当しない																		
7	取り扱い及び保管上の注意	取り扱い : 保護具を着用し、加工時に飛散する微粉末を吸い込まないようにする。また端面は鋭利なため、手や眼など守る 保護具を着用して取り扱う。 保管 : 縦置きで保管することをお勧めします。平置きで保管すると塗装面に荷重がかかるため保護材の跡がつくなどして、仕上がりが損なわれることがあります。 保管場所 : 風通しの良い屋内で保管。推奨保管温度：0～30℃、湿度：0～50% 地面に直接置いたり、コンクリートの床に直接置いたりすることは避けてください。																		

番号	項目名	記載内容
8	曝露防止及び保護処置	管理濃度 : 該当なし 許容濃度 : 該当なし 設備対策 : 切断加工時には、集塵装置を有効に作動させる。 保護具 呼吸用保護具 : 防塵用マスク等を着用する。 保護眼鏡 : 保護眼鏡(ゴーグル型)等を着用する。 保護手袋 : 布製手袋等を着用する。 保護衣服 : 長袖の作業服及び安全靴の着用を推奨する。
9	物理的及び化学的性質	外観 : 板状成形体(個体) 融点/凝固点 : 660℃ 沸点 : 2520℃ 初留点と沸点範囲 : データなし 引火点 : データなし 比重(相対密度) : 2.70 (20℃) 自然発火温度 : データなし
10	安全性及び反応性	反応性 : 情報なし 化学的安定性 : 通常雰囲気中に保管されれば安定。 避けるべき条件 : 混触危険物質との接触 混触危険物質 : 酸,アルカリ,強力な酸化剤など 危険有害な分解生成物 : 水素
11	有害性情報	急性毒性 : 消化管から吸収されにくいので、急性全身毒性は一般的に低い 皮膚腐食性/皮膚刺激性 : 粉塵やヒュームは気道、皮膚、消化管に物理的な刺激性を示すことがある。 損傷性/眼刺激性 : 大きな粒子や破片は角膜や眼瞼を傷つける。 呼吸器感作性/皮膚感作性 : 酸,アルカリ,強力な酸化剤など 変異原性(生殖細胞変異原性) : 知見なし 発がん性 : アルミニウム自体は IARC(国際がん研究機関)で評価されていない。 生殖毒性 : 知見なし
12	環境影響情報	生態毒性 : データなし 残留性/分解性 : データなし 生体蓄積性 : データなし
13	廃棄上の注意	: 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従う。アルミニウムは再利用が可能なので、回収し再溶解し使用する。
14	輸送上の注意	国際規制、国内規制 陸上規制情報 : 道路交通法に従う。 海上規制情報 : 船舶安全法に従う。 航空規制情報 : 航空法に従う。
15	適用法令	化学物質排出把握管理促進法 : 該当しない(アルミニウム) 労働安全衛生法 : 粉じん障害予防規則(昭 54、労令 18)(粉塵が発生する場合)
16	その他の情報	本データシートは現時点で入手した資料文献を元にした、あくまでも参考情報として提供するものであります。実際のご使用に当たっては、自らの責任においてそのご使用の実態にあわせた適切な対応を取られることが必要であることをご理解願います。